



政府統計

報道関係者 各位

令和3年 11 月 24 日

【照会先】

政策統括官付参事官付世帯統計室

縦断調査管理官 佐藤 恵治

室長補佐 滝田 小百合

(担 当) 成年者縦断統計企画係

(代表電話) 03-5253-1111 (内線 7592)

(直通電話) 03-3595-2322

第9回「21 世紀成年者縦断調査(平成 24 年成年者)」 の結果を公表します

厚生労働省では、このほど、同じ集団を対象に毎年実施している「21 世紀成年者縦断調査(平成 24 年成年者)」の第 9 回(令和 2 年)の結果を取りまとめましたので公表します。

21 世紀成年者縦断調査(平成 24 年成年者)は、平成 24 年 10 月末に 20～29 歳であった全国の男女(及びその配偶者)に対して、結婚の状況、出生の状況、就業の状況などを継続的に調査し、少子化対策など厚生労働行政施策のための基礎資料を得ることを目的としています。第 9 回調査では、平成 24 年度の第 1 回調査から協力が得られた 5,864 人を集計対象としており、調査対象者の年齢は 28～37 歳となっています。

【調査結果のポイント】

1 女性の就業継続意欲と就業状況の変化

この 8 年間に子どもが生まれた夫婦は、10 年前に比べ、いずれの就業継続意欲においても「同一就業継続」「転職」の割合が高い。(6 頁 図 5)

第 1 回の出産後の就業継続意欲別にみた出産後の妻の就業状況
 (単位:%)

	同一就業継続		転職	
	14年 成年者	24年 成年者	14年 成年者	24年 成年者
総数	56.5	72.8	3.6	9.3
出産した後も続ける	72.0	86.4	5.3	6.5
出産を機にやめる	37.8	56.5	4.1	14.1
考えていない	43.3	66.3	-	8.6

2 育児休業制度の有無・利用にあたっての雰囲気と出産後の妻の就業状況

育児休業制度がある場合でも、「利用しやすい雰囲気がある」方が「利用しにくい雰囲気がある」より、出産後の妻の「同一就業継続」の割合が高い。(7 頁 表 3)

育児休業制度の利用にあたっての雰囲気別にみた出産後の妻の就業状況
 (単位:%)

	同一就業継続
利用しやすい雰囲気がある	85.3
利用しにくい雰囲気がある	70.7
どちらともいえない	69.6

3 夫の平日・休日の家事・育児時間と出産後の妻の就業状況

夫の平日の家事・育児時間が長いほど、出産後の妻の「同一就業継続」の割合が高い。(7 頁 表 4)

夫の平日の家事・育児時間別にみた出産後の妻の就業状況
 (単位:%)

	同一就業継続
家事・育児時間なし	50.0
2 時間未満	68.5
2 時間以上 4 時間未満	72.1
4 時間以上	76.9

調査結果の詳細は、別添概況をご覧ください。